# 訪問教育について

訪問教育とは、特別支援学校教育における教育の一形態で、通学して教育を受けることが難しい 児童生徒に対して、教員が家庭などを訪問して教育を行うものです。今年度は、高等部生 | 名、小学部 生 4 名の計 5 名がそれぞれの学習に励んでいます。

#### Ⅰ 目標

- (1)心身の健康の維持・増進に努める。
- (2)身近な人や物と相互にかかわり合う活動を通して、それらへの興味・関心を喚起し、自らかかわろうとする力を育てる。
- (3)一人一人の疾病や障害、発達段階や生活環境を踏まえた学習指導の実践に努め、より豊かな生活の拡大を図る。
- (4)保護者との協力・連携を図る。

## 2 授業日数及び授業時数

- ・年間 35 週で、週3回、年間 105 日(210 時間) 行う。
- ・1回の訪問時間は2時間で、午前か午後のどちらかで行う。
- ・状況に応じて、オンライン授業も行っている。
- ・スクーリング

同学年の授業や学校行事・学部行事などに参加する。

(目標:集団での活動を通して経験を深め、興味・関心の幅を広げる。)

※スクーリングに参加する際には、必ず保護者が付き添うことになっています。

### 3 学習について

- ○生活単元学習
- ・自分と身近な社会や自然とのかかわりや伝統文化について関心を深める。
- ・季節に応じた作品づくりをする。
- ・学校・学年の行事(遠足や校外学習など)を通して、経験の拡大を図り、人や物への興味・関心を広げたりする。
- ○自立活動
- ・個々の児童生徒の実態に応じて、五感を刺激する感触遊び、揺れや振動、光を感 じる遊び、ふれあい体操、課題別学習などを行う。

## ○訪問授業の流れ(例)

	学習活動	内容
	健康観察	・呼びかけ、表情の観察、身体に触れるなどによる観察、バイタルチェ
		ックなど
-	始めの会	・あいさつ、始めの歌、呼名、日にち・天気調べ、今日の予定
2	自立活動	・「体操をしよう」・「泡で遊ぼう」・「足湯をしよう」・「揺れ遊びをしよ
		う」・「スイッチで動かそう」など
3	生活単元学習	・「おはなしを聞こう」・「カレンダーをつくろう」・「植物を育てよう」・
		「美よう祭に参加しよう」・「スクーリングに行こう」など
4	終わりの会	・今日の振り返り、終わりの歌、あいさつ
	健康観察	・呼びかけ、表情の観察、身体に触れるなどによる観察、バイタルチェ
		ックなど

・教師と児童生徒の一対一を基本とするが、授業の内容によっては、家族などの協力による学習 (誕生会・散歩など)を行う。